食と緑のインターンシップにおける教育実績とプログラムの評価

食と緑のマイスター育成講座には、平成18年度、19年度とも40名の市民が受講し、69名が修了した。コース別の修了人数は、雑穀を用いた食育8名、自家製チーズを楽しむ21名、フューチャーダイニング12名、自然観察指導の基本と自然環境の保全7名、森林の自然とそのはたらき11名、ガーデニングマイスター10名であった。

食と緑のインターンシップにおいて、学生は、1人の市民に対し1人がサポートすることを基本とした。受講学生数は、平成18年度34名、19年度32名で、受講対象とした3年生の1/4相当数が受講した。このうち、平成18年度31名、19年度26名、合計57名の学生が単位取得できた。コース別の単位取得学生数は、雑穀を用いた食育11名、自家製チーズを楽しむ8名、フューチャーダイニング14名、自然観察指導の基本と自然環境の保全8名、森林の自然とそのはたらき5名、ガーデニングマイスター11名であった。

学生の教育プログラムは、平成17年度のカリキュラム検討、平成18年度の実施を受けて、学生、教員からの意見を聞き、改良を図った。その結果、学生による本プログラムの評価を1（たいへん不満）から、2（やや不満）、3（普通）、4（ほぼ満足）、5（たいへん満足）までの5段階評価で実施した結果、平成18年度は不満の学生が3割弱おり、平均点で3.1であったものが、19年度は不満の学生が1人となり、満足の学生が8割を占めるように改善され、平均点も3.8と上昇した。

学類の3年生が主な受講生であったことから、自身が身につけた技術・知識の到達度が十分でないために、市民の要求に応えられない面があったものの、大学では経験することのできない、市民とのふれあいを通して、自己の大学における勉学の目的が明確になり、社会性が高まったことを学生は高く評価した。

本プログラムの実施にあたっては、学類構成教員の3割に相当する31名の教員が係わった。

食と緑のマイスター育成講座／インターンシップ受講者・修了者実績

区分	年度	雑穀	チーズ	ダイニング	自然観察	森林	ガーデニング	合計
市民	H18	3 （3）	15 （13）	7 （6）	3 （1）	6 （5）	6 （6）	40 （34）
	H19	8 （5）	8 （8）	6 （6）	6 （6）	8 （6）	4 （4）	40 （35）
	計	11 （8）	23 （21）	13 （12）	9 （7）	14 （11）	10 （10）	80 （69）
学生	H18	6 （6）	5 （4）	9 （9）	5 （3）	2 （2）	7 （7）	34 （31）
	H19	6 （5）	7 （4）	6 （5）	6 （5）	3 （3）	4 （4）	32 （26）
	計	12 （11）	12 （8）	15 （14）	11 （8）	5 （5）	11 （11）	66 （57）

注）数値は受講者数、括弧内数値はコース修了市民数よび単位取得学生数

〈コース名正式名称〉
雑穀を用いた食育
自家製チーズを楽しむ
フューチャーダイニング～安全・安心な食卓づくり～
自然観察指導の基本と自然環境の保全
森林の自然とそのはたらき
ガーデニングマイスタープログラム

